

令和3年度 南区特色ある区づくり予算 委員提案一覧

番号	区分 (企画・提案)	事業名	提案委員名	担当 (担当部会)	事業概要
1	企画	文化資源魅力UP事業	町屋 参吉	産業振興課 第3部会	【目的】 毎年行われていた行事がコロナ禍で中止となる中で、行事を再認識するきっかけをつくり、また、巡回バスを利用して利便性を 知るきっかけとする。 【内容】 公共施設などの広い駐車場を利用して、大型トラックに載せた大型スクリーンを利用して、「白根大風合戦」や「長岡花火」のよ うな地域のイベントを映す。観覧は車に乗車したままとし、車1台あたりの協力金をいただく。また、飲食店などの店舗に協力を得 て、巡回バスの1日乗車券に飲食店などのチケットを付けて購入してもらい、イベントを開催した際に飲食や買い物をするきっ かけとしてもらう。
2	企画	南区ブランド継承プロジェクト(果樹編)	田中 容子	産業振興課 第3部会	【目的】 南区のブランドを築いてきた果樹を高齢化や後継者不足から守る。 【内容】 高齢化や後継者不足に伴い、南区の果樹ブランドが危機的状況になる前に、仕事を定年退職した農業に興味のある人や学校 で農業を勉強している人に技術を継承する取り組みを行う。
3	企画	地域の茶の間 コーディネーターの設置	田中 容子	健康福祉課 第2部会	【目的】 地域の茶の間を開催する時や、事業報告などの煩雑な事務作業を代行する。 【内容】 地域の茶の間に関わる人は高齢者が多く、煩雑な手続きにより開設できずにいると思われる。地域の茶の間の事務委託をして いる社会福祉協議会などと協力をし、事務手続きを代行する人を配置するなどすることで新規開設につなげてもらう。
4	企画	観光看板等の設置	大那 孝	産業振興課 第3部会	【目的】 南区観光の起爆剤となるような観光案内看板を設置する。 【内容】 南区白根古川出身の田沢与一郎・実入親子は信濃川治水論を唱え、中ノ口川と信濃川の洪水を守るため、まもなく通水100周 年という節目の年にあたる大河津分水建設に大きく関わった人物である。田沢親子の偉業を知っていただくの看板を設置し、 南区観光の発展の一助とする。
5	提案	小・中・高校生の認サポ講座&講演会	鈴木 照子	健康福祉課 第2部会	【目的】 小・中・高校生に認知症を正しく理解し、自分のできる範囲で手助けをする子どもサポーターになってもらい、受講した児童生徒 から家族や地域の人に知識を伝えてもらう。 【内容】 小・中・高校生を対象に、Web開催による認知症サポーター講座と認知症の当事者による講演会を開催する。毎年9月21日が 世界アルツハイマーデーなので、それに合わせて開催する。
6	提案	南区ゴミ0運動	長澤 文彦	区民生活課 第1部会	【目的】 新潟市の各区の中で一番美しい響きを持つ「南区」をキレイな区にする。 【内容】 横浜市では地元出身のクレイジーケンバンドを広告塔として環境運動を行っている。南区でも環境運動を展開し、ごみゼロの南 区を目指す。